

人口フレームについて

1 将来推計人口について

第 6 次総合計画中間見直し時推計人口（平成 35 年（2023 年））：62,538 人

第 6 次総合計画目標年次推計人口（平成 40 年（2028 年））：64,334 人

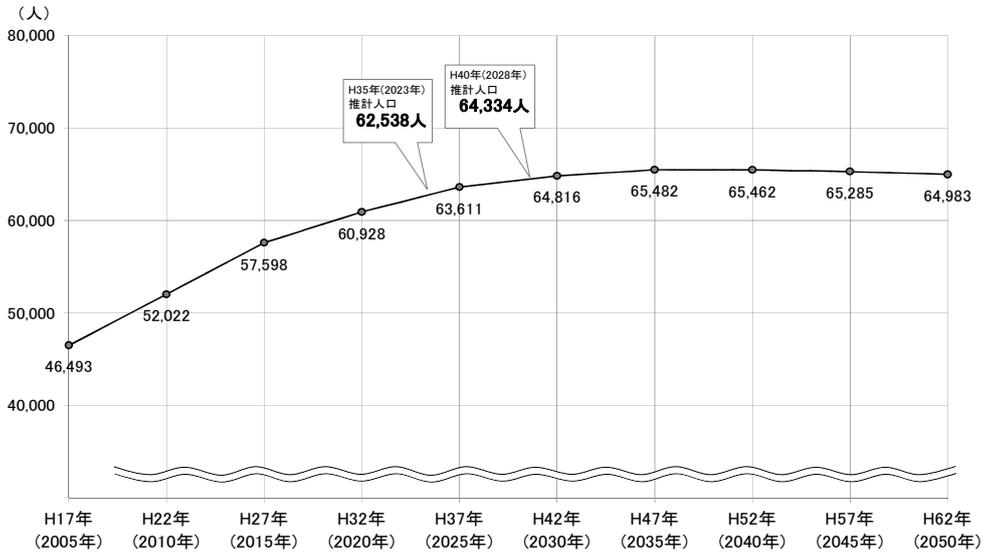


図 1 本市の将来推計人口

2 人口フレームについて

(1) 人口フレームとは

将来推計人口に、土地利用の状況、政策的判断などの影響を加味し、想定した人口。

(2) 本市の人口フレームの考え方

ア 国全体の状況

平成 20（2008）年をピークに人口減少局面に入っており、合計特殊出生率が低い東京圏への人口流入により、国全体の少子化に拍車がかかっている。

イ 土地利用の観点

将来推計人口値を基に、市街化区域人口及び市街化調整区域人口を推計した結果、今後新たな大規模住宅開発を行わなくても、現在進行中もしくは施行予定の大規模住宅開発（土地区画整理事業、民間開発事業）及び既成市街地内の低未利用地の活用において、推計人口を受け入れるだけの住宅用地があることが分かった。

ウ 市民の意向

総合計画策定にあたっていただいた市民からの意見で、「都市的な部分と自然が共存しているところが長久手の魅力」という意見や「これ以上の開発は望まない」との意見が多く挙げられた。

(3) 第 6 次総合計画における計画人口

上記を踏まえ、今後は、多様な世代が住み続けられる持続可能なまちを目指すとし、第 6 次総合計画の目標年次である平成 40（2028）年の本市の人口フレームは、ほぼ将来推計人口どおりの 65,000 人とする。

将来推計人口結果
64,334 人



第 6 次総合計画人口フレーム
65,000 人